



虹の架け橋

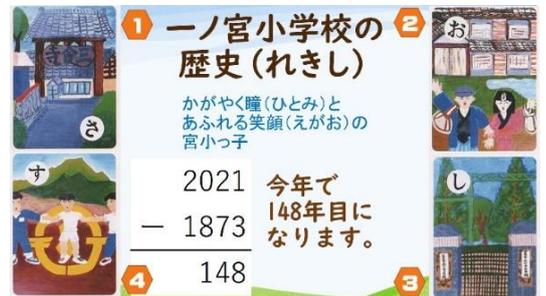
一ノ宮小学校 第1回学校評価だより

2021/10/14

秋空高くさわやかな好季節になりました。先日の運動会では、たくさんの保護者の皆様に御来場していただきありがとうございました。

さて、1学期末に実施した学校評価アンケートでは御回答いただきありがとうございました。今回の職員用、児童用、保護者用アンケートは、新しく群馬県教育委員会が例示した学校評価アンケートを採用し、本校用に編集したもので行いました。保護者の皆様が回答に対して戸惑いがあった項目については、再度改善していきたいと思えます。またGoogle フォームを使った回答方式も定着しつつあり、御協力いただいていることに感謝申し上げます。

今回も全職員で確認・分析し、今後の取組について検討する機会をもちました。検討した結果下記のような結果にまとめました。各方面で実践して行きたいと思えます。御理解、御支援よろしくお願いたします。



1 教育課程・学習指導について

今回のアンケート結果は、下のように提示しました。またグラフではなく、 数値 としました。			
アンケート番号			
↓	アンケート内容		十分に見に付いている (感じている) とある程度身に付いている (感じている) 合計数↓
(ゴシック体)	(明朝体)		(%)
1	保	お子さんは、自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力が身に付いていますか。	70.4
	児	あなたは、授業中、自分で考えたことを伝えたり、友達と話し合いをしたりしていますか。	86.8
2	保	お子さんは、「授業が分かりやすい」、「授業が楽しい」と感じていると思えますか。	75.2
	児	あなたは、授業で学習している内容が分かりますか。	90.4
3	保	お子さんは、担任以外の授業も楽しいと感じていると思えますか。	84.4
	児	あなたは、授業を楽しんでいると感じていますか。	90.3
4	保	お子さんは、家庭学習でICT機器やタブレットを使うことがありますか。	39.2
	児	あなたは、授業中、コンピュータなどを使って学習を進めていますか。	84.3
		あなたは、家で、コンピュータやタブレットなどを使って学習をすることがありますか。	50.9
5	保	お子さんは、自主的に家庭学習や読書をする習慣が身に付いていますか。	61.2
	児	あなたは、家庭で学習や読書に進んで取り組んでいますか	84.3

学校生活で行っている学習指導や生活についての質問となります。問1、2では、児童と保護者の差が約15%以上の差がありました。保護者記述欄でも、「二者面談及び学校公開日が増えてよかった」や「コロナ禍で学校が見えなくなっている。普段以上に伝えてほしい」などの回答もありました。児童が家庭に帰って、学校での楽しかった内容や学習での取組等を会話の中で自然と伝えら



れるよう、教職員が授業の取組や生活について、充実感を持たせられるように取り組んでいきます。さらに保護者の皆様にも多くの機会を作り、児童の様子を伝えていけるように取り組みます。その例として、別の設問でも述べますが、Web ページの充実を目指します。問 4 に関しては、富岡市小中学校では、今後富岡市教育委員会と調整しながら、3 学期よりクロームブック（ICT 機器名）の持ち帰りができるように進めていきます。本校でも、学校での活用の様子を知らせると同時に、ICT 機器の使用を学校・家庭でも実践できるように進めていきます。問 5 は、週末親子読書の取り組み

み方を見直し、周知の仕方を検討しながら読書に親しむ時間の確保を推進します。読書から学ぶ様々な学びの大切さを保護者の皆様とともに周知、確認しながら進めていきたいと思っております。特に保護者の皆様の御協力がなければ、推進できませんので、よろしくお願いたします。

2 生徒指導について

6	保	お子さんは、進んであいさつをしたり、場や相手に応じた言葉遣いができたりしていますか。	69.2
	児	あなたは、進んであいさつや返事をしていますか。	94.9
		あなたは、学校のきまりや約束を守って生活をしていますか。	98.0
7	保	学校は、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めていますか。	84.4
	児	先生は、いじめがないように取り組んでいますか。	96.2
8	保	学校は、子供のことで連絡や相談がしやすいですか。	88.0
	児	先生は、いじめがあった時や困った時に相談にのってくれますか。	96.8
9	保	お子さんは、友達とよい人間関係を築けており、楽しく学校生活を送っていますか。	93.2
	児	あなたは、友達と仲良く、楽しい学校生活を送っていますか。	93.9

生活における様子についての質問です。問 6 では、児童はあいさつや返事、きまり等を守ることを進んで実行していると感じています。しかし、あいさつの質問でも保護者と約 25% の差がありました。保護者記述欄では、「地域の人との挨拶は年々できるようになりました」、「コミュニケーション能力が、まだまだなので」や「自主的にできていない」などの意見が書かれており、保護者の皆様は、家庭や地域での児童のあいさつの行動をきちんと観察している様子が分かります。保護者の皆様の評価を認識し、児童が気持ちよくあいさつをできるよう、学校内外で「自ら考え行動し、あいさつを進んでできる児童の育成」に力を入れていきます。保護者の皆様も、お子様に継続的なあいさつ活動についての、御指導をお願いいたします。問 7～9 に関しては、80% 以上の値に達しています。しかし、学校の責務として、児童一人一人に人権の大切さやいじめを起ささない環境づくりなど様々な要因を作り、人権の意識向上を推進し、楽しい学校生活を送らせていきます。またいつでも寄り添い、相談に乗れる体制を整備していきます。

3 キャリア教育について

10	保	学校は、総合的な学習などを通して、お子さんに将来の夢や希望について考えさせる指導を行っていますか。	83.6
	児	あなたは、将来の夢や希望について考えていますか。	84.6
11	保	お子さんの将来の夢や希望について、家族で話し合っていますか。	64.4
	児	あなたは、将来の夢や希望について、家族の人と話し合っていますか。	65.6

12	保	学校は、将来の夢や希望・進路などに関する情報提供に努めていますか。	70.4
	児	学校は、将来の夢や進路について考えることができるような情報を教えてくださいか。	84.4

キャリア教育は、10年ほど前から注目されている言葉です。子供たちが自分らしい生き方をするためにキャリアパスポートを作成し、中学校、高校と引き継ぎながら進めています。小学校では、将来に向けての夢や希望、進路に関する学習を高学年では「総合的な学習や特別活動の時間、学校行事等」で、低学年では「生活科、特別活動の時間や学校行事等」で現在進めています。問10では、80%以上の回答をいただきましたが、問11では、64%と回答が下がっていました。学校では、家族との話し合いの機会を提供できるように行事等でキャリアパスポートへのコメントなどをお願いしました。しかし、家庭認知されていないことが分かりました。自由記述では「将来の夢の話が出たときは話を聞くくらいです。夢や希望が固まれば話合いたいと思います」等の意見をいただきました。この結果を踏まえ、学校で実施したキャリアパスポートなどの使い方や活用を広報し、周知する必要があると考えます。学校としては、この課題について取り組み、キャリア教育の推進を改善していきます。そして、家族で将来の話ができる家族団らんの機会を提供できる資料を作り、有効的な活用ができるにしていきます。

4 健やかな体づくり・学校安全・危機管理について

13	保	学校は、お子さんが進んで運動に取り組む対策を行っていますか。	78.0
	児	あなたは、休み時間に進んで運動や運動遊びを行っていますか。	81.9
14	保	学校は、食に関する指導を効果的に行っていますか。	76.8
	児	あなたは、好き嫌いをしないで3食しっかり食べるなど、健康的な食生活を送っていますか。	84.6
15	保	学校は、健康診断の結果を家庭と共有し、お子さんの健康の保持増進に努めるとともに、感染予防対策等を適切に行っていますか。	94.8
	児	あなたは、病気にならないように、しっかり手洗いなどを行っていますか。	99.0
16	保	学校は、家庭や地域と連携して、交通安全指導や通学路の点検・パトロールを行うとともに、火災や不審者対策など、お子さんの安全対策を行っていますか。	92.4
	児	あなたは、安全に気を付けて歩いたり、交通ルールを守っていますか。	99.3
		ゲームやテレビの時間を守り、毎日、8時間以上寝ていますか。	87.5

ここでは、健康や安全についての質問となります。問13、14では、「児童と保護者に設問の違いによって若干の差がある」と推測します。今後は、分かりやすい設問に変更していきます。さらに、食や運動は、健康的な生活を送る上で大切な活動です。また健康や食事についてしっかり指導し、自ら考え、進んで、自分の健康に取り組めるにしていきます。

問15では、現在のコロナ禍での指導が生かされた結果となりました。今後も感染予防対策をきちんと理解させ、自ら実行できる児童の育成を推進していきます。

問16は、地域や家庭の安全対策についての質問です。保護者、児童共に高い数値が表れました。地域や家庭、児童共に安全に配慮していることがわかります。今後も安全に意識できる体制づくりを実行していきます。また自分の健康のため、睡眠時間を確保できる行動がとれるよう、ゲームやテレビの時間について、自らの行動が考えられるよう指導していきます。また学校として、健康のため睡眠時間について、さらなる指導に取り組みます。



5 家庭や地域社会との連携・協働

17	保	学校は、学校の教育活動や子供の様子を分かりやすく伝えていますか。	88.4
	児	あなたは、学校からのお便りを家の人に渡していますか。	93.6
18	保	授業参観や学校行事などに進んで参加していますか。	89.2
19	保	学校は、家庭訪問や学級懇談会などを通して、保護者との連携に努めていますか。	90.8
20	保	学校は、事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応を迅速かつ的確に行っていますか。	92.4
21	保	学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用していますか。	85.2
	児	あなたは、地域の行事やボランティア活動に進んで参加していますか。	80.3

家庭との連携では、学校では現在のコロナ禍で、保護者への学校公開や地域との連携が停滞しております。自由記述でも「コロナ禍で学校へ行く機会が少なくなったので回答しづらい」「お便りの記事が少なくて分かりづらい」との意見をいただきました。このことを踏まえ、検討した結果、やはり Web ページでの発信に力をいれ、「保護者や地域の方々に、学校への理解を深めていただけるようにしていくことが必要である」という課題に達しました。また学校では、電話や連絡帳、通知文だけではなく、ICT を活用した新しい連絡方法についても検証しながら、検討していきたいと思えます。



6 施設・設備

22	保	学校は、ICTを日常的に活用した授業を実施するための整備に努めていますか。	89.6
23	保	学校は、施設の管理や安全対策を行っていますか。	88.4



問 22、23 の設問に対しても、85%以上の数値を回答していただき、皆様の関心の高さが伺えます。現在一ノ宮小学校は、適正規模、適正配置の対象学校となっており、施設なども老朽化しています。しかし、児童の安心、安全の学校を維持していけるように教育委員会と話し合いをしながら、改善できる施設の修繕に関して、しっかり要望していきます。

最後に、学校としましては、このコロナ禍において、保護者の皆様に児童の様子をお伝えできる取組（Web ページの充実、機会を捉えての広報）を充実してまいります。また、これからも子供たちの学校生活がより充実できるよう努めてまいります。さらに今回のアンケートを基に、児童がさらなる充実感を持てるよう教育課程を検討し、保護者の皆様方に御理解をいただけるよう改善をしていきたいと思えます。今後とも、御支援と御協力をよろしくお願いたします。